



平成25年5月8日

各位

上場会社名 はるやま商事株式会社
 代表者 代表取締役社長執行役員 治山 正史
 (コード番号 7416)
 問合せ先責任者 執行役員 岡部 勝之
 (TEL 086-226-7101)

業績予想の修正及び特別損失計上に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年5月14日に公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたしますとともに、特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	54,500	2,300	2,500	420	25.82
今回修正予想(B)	52,371	2,831	3,126	1,850	114.21
増減額(B-A)	△2,129	531	626	1,430	
増減率(%)	△3.9	23.1	25.0	340.5	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	51,530	1,608	1,836	253	15.57

平成25年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,100	2,500	450	27.67
今回修正予想(B)	50,766	3,103	1,842	113.74
増減額(B-A)	△2,334	603	1,392	
増減率(%)	△4.4	24.1	309.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	49,986	1,814	248	15.27

修正の理由

(連結業績予想の修正及び特別損失の計上について)

営業利益、経常利益、当期純利益が当初計画を上回る見込みとなったため、上記の通り業績予想を修正いたします。理由といたしましては、仕入先の集約、商品の集約、割引販売の抑制などの施策を実施したことによる売上総利益の改善や、在庫管理システム(新MDシステム)の環境整備が完了したことに伴い、たな卸資産の収益性の低下に基づく簿価切下げ額の見積り方法を変更したこと等によるものであります。

一方で既存店舗の競争力強化を目的とした、店舗の移転・建替・改装に伴う固定資産除売却損(189百万円)を計上したほか、安定した収益体制構築のために不採算店舗の移転・撤退に備えて店舗閉鎖損失引当金繰入額(203百万円)及び減損損失(202百万円)を計上いたしました。最近の好調な業績を受け、税効果会計上の会社区分の見直しを行ったことによる繰延税金資産592百万円の追加計上もあり、当期純利益は、当初計画を大幅に上回る見込みとなりました。

(個別業績予想の修正及び特別損失の計上について)

個別業績予想につきましても、上記連結業績予想修正と同様の理由であります。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上